

■施策評価シート 12-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	自助・共助による防災対策の充実	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-01-①	施策名	自主防災体制の確立と市民意識の高揚

<p>施策の概要</p> <p>自主防災組織の育成等を進め、防災訓練や地域協働での防災教育、また、住宅耐震化の支援等を進めます。また、災害時に必要とされる要援護者の支援体制を事前に決定するなど、地域と一体となって防災対策を進めます。</p>
--

成果指標(単位)	自主防災組織数(団体)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		204	205	206	207
実績値	203	204			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市や消防署からの組織化の呼びかけ等により、令和3年度は1町内会が自主防災組織を結成され、目標値を達成した。町内会や学区に対する防災講座や研修、訓練などの取組が組織化につながったものとする。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>防災講座や地域の防災訓練から、日頃から備えることによって被害を減らすという防災意識の高まりを感じられた。また、市の補助制度を活用した車椅子や担架、リアカー等の備品の整備により、災害時要援護者に対する支援体制の構築が進んだ。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の実績についての考え方</p> <p>各町内会における防災資機材の充実が進んでいるが、高齢化した町内会や会員数が少ない町内会などもあるため、学区内における各町内会どうしの連携が高まるよう、防災講座や研修等で支援を行っていく。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
自主防災組織育成事業	危機管理課	○	市の運営補助制度を活用した防災訓練や研修等を行う自主防災組織が増加し、地域住民の自主的な防災活動を促進することができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
自主防災組織出初式開催事業	危機管理課
震災避難経路整備促進事業	建築政策課
民間建築物耐震化助成事務	建築政策課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 12-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	災害に強いまちづくり	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-02-①	施策名	消防体制・基盤の充実

<p>施策の概要</p> <p>消防・防災体制に係る人的資源の充実を図るとともに、消防団装備品の整備を進める等、迅速・確実な消防活動の確保に努めます。</p>
---

成果指標(単位)	実消防団員数/定数(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		84.0	85.0	86.0	87.0
実績値	83.9	83.9			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>地域での各団員による勧誘、広報くさつ特集記事での消防団活動の紹介や団員募集、大学での学生消防団認証制度の周知等を行ったが、昨年度と同じ数値となり、目標値を少し下回った。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>消防および消防団の資機材、車両等の計画的な整備や、消防水利の適切な維持管理を行うことで、迅速な消防・防災体制を確保することができた。消防団については、団員確保のための取組が引き続き必要である。</p>
---

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き消防および消防団の資機材、車両等の計画的な整備や、消防水利の適切な維持管理を行う。また、令和4年度から、消防団の処遇改善として年額報酬の引上げや出勤報酬の創設などを開始したところであり、より一層の団員確保に努める。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
湖南広域行政組合負担金事務(消防費)	危機管理課	○	消防・防災体制に係る人的・物的資源の適正な管理を行い、迅速な消防・防災活動の確保ができた。
消防団活動事業	危機管理課	○	消防団の装備の計画的な整備ができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
コミュニティ防災センター運営事業	危機管理課
消防車両等整備事業	危機管理課
消防水利維持管理事業	危機管理課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 12-02-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	災害に強いまちづくり	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-02-②	施策名	地域防災体制・基盤の強化

<p>施策の概要</p> <p>災害時に即応できる防災体制と情報伝達体制等を強化させるほか、計画的な備蓄確保や地域ごとの防災拠点の整備等に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	「災害に強いまちづくり」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		24.0	25.0	26.0	27.0
実績値	23.9	22.4			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、「災害に強いまちづくり」に満足している市民の割合は前年度に比べ1.5%減少し、目標値を達成できなかった。新型コロナウイルス感染症の影響による市総合防災訓練の中止および地域での防災講座や訓練の規模縮小等により、市民の満足度が低下したものと考える。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>マンホールトイレの整備、備蓄食料の更新、地区防災計画策定の支援等を行い、地域防災体制・基盤の強化が進んだ。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き事業に取り組むとともに、災害時要援護者に対する実効性のある避難支援のため、個別避難計画策定に向けた体制構築を進める。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
防災対策事業	危機管理課	○	防災資機材の整備や地区防災計画の策定支援などを行い、地域防災体制・基盤を強化することができたため。
水防訓練事業	河川課	○	水防訓練の実施により水防活動の強化を図ることができた。
大雨警報警戒体制事業	河川課	○	気象情報をリアルタイムに取得し、迅速な水防体制づくりを図ることができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 12-03-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	治水対策の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-03-①	施策名	河川・排水路の整備

<p>施策の概要</p> <p>雨水排水能力の向上と浸水の防除を図るため、河川・排水路の適切な整備や維持管理を行うとともに、一級河川の早期整備に向けた要望活動に取り組みます。</p>
---

成果指標(単位)	要望件数に対する実施率(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		94.5	96.0	98.0	100.0
実績値	93.0	85.7			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>複数年度かけて実施する要望案件があり、目標値に対して実績値が下回る結果となった。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>各町内会の要望に対する水路整備を実施し、雨水排水能力の向上を行っているが、既存水路の改修等の要望も多く、整備が遅れている。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>近年、全国的にゲリラ豪雨による浸水被害が増えており、市民の注目も高まっているため、町内会の要望事項を中心とし、適切な水路の整備の早期実施に努める。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
河川改修事業	河川課	○	予定通りの排水路の整備を行うことができた。
河川維持補修事業	河川課	○	適時補修を行い、適切な維持管理をすることができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草刈等河川愛護推進事業	河川課
町内会河川清掃浚渫土運搬事業	河川課
調整池維持管理事業	河川課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 12-03-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	治水対策の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-03-②	施策名	公共下水道雨水幹線の整備

<p>施策の概要</p> <p>大雨による家屋等の浸水被害の軽減・未然防止を図るため、雨水排水路を整備します。</p>
---

成果指標(単位)	雨水排水路整備完了面積(ha)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		624.42	626.42	628.42	630.42
実績値	622.15	630.88			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>雨水排水路の整備を実施し、目標を達成することができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>令和3年度は狼川第6排水区・矢橋第2排水区・北川第6排水区等の雨水幹線整備を行っており、浸水防止対策が図れた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>近年、全国的にゲリラ豪雨による浸水被害が増えており、市民の注目も高まっているため、今後も浸水被害の軽減・防止を目的として雨水排水路の整備を進める。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
雨水管渠等維持管理事業	河川課	○	適時補修を行い、適切な維持管理を行うことができた。
雨水管渠整備事業	河川課	○	予定通りの雨水排水路の整備を行うことができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 13-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	生活安心・防犯
基本方針	暮らしの安心の確保	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	13-01-①	施策名	市民相談業務の充実

<p>施策の概要</p> <p>相談員の資質向上や相談体制の充実に努め、相談を受けた市民の生活上の不安や問題の早期解決を図ります。</p>
---

成果指標(単位)	市民から暮らしの困りごとに関して相談のあった数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		800	800	800	800
実績値	706	631			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民からの暮らしの中での様々な不安や困りごとについて631件の相談があり、相続や相続関係、離婚に関することなどの相談について、解決に向けた支援を行うことができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>解決を促すために法律の専門家、関係機関や庁内組織にも適切につなげることができ、市民からの様々な相談に対して丁寧な対応が図れた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>今後も身近な相談窓口としての機能を果たすため、相談員の資質の向上を図り、関係機関等へも適切につなげるとともに、相談者への丁寧な対応に努める。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
市民相談室運営事業	生活安心課	○	市民からの相談に対して適切な助言を行うとともに、必要とする案件については、関係専門機関等へつなぐなど、多様な相談に適切に対応したため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 13-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	生活安心・防犯
基本方針	暮らしの安心の確保	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	13-01-②	施策名	消費者の自立支援・消費者教育の推進と消費者団体の育成

<p>施策の概要</p> <p>消費生活に関する相談や出前講座を行い、消費者がトラブルに巻き込まれないように啓発や教育に努めるとともに、消費者団体の育成や支援を行います。</p>
---

成果指標(単位)	市民から消費生活に関して相談(苦情)のあった件数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		1,110	1,110	1,110	1,110
実績値	1,081	1,052			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>消費生活に関する相談(苦情)は、1,052件であったが、消費生活センターがあっせん・助言を行ったことで、消費者被害救済に努めることができた。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>身近な相談窓口として、消費者トラブルの解決のための支援を行うことができた。また、草津市消費者リーダー会と連携して、広報紙やホームページ等の様々な媒体を活用した注意喚起、地域サロン・学校等での出前講座を実施し、消費者被害の未然防止を図れた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き、解決に向けた助言等を積極的に行い、消費者被害防止等に努めるとともに、草津市消費者リーダー会と連携のうえ、出前講座や広報啓発などにより、あらゆる年代に向けた注意喚起を行い、消費者トラブル等の未然防止に努める。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
消費者教育推進事業	生活安心課	○	消費者トラブル等に関する相談に適切に対応するとともに、出前講座などにより消費者トラブル等の未然防止のための啓発活動を行ったため。
消費生活相談啓発事業	生活安心課	○	消費者被害を防止するための教育・啓発活動を行うため、主任消費生活相談員・消費生活相談員を配置し、相談支援体制の充実に努めたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
食の安全推進事業	生活安心課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
 ○ 期待どおりの成果があった  
 △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。



■施策評価シート 13-01-③

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	生活安心・防犯
基本方針	暮らしの安心の確保	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	13-01-③	施策名	生活衛生の向上

**施策の概要**

生活衛生の向上のため、畜犬登録・狂犬病予防注射の実施、公道上等の小動物死骸処理、火葬場や市営墓地の適正管理等とともに、新たな火葬施設の整備に向けた取組を進めます。

成果指標(単位)	狂犬病予防注射接種率(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		80.4	80.6	80.8	81.0
実績値	80.2	80.5			

**成果指標実績に対するコメント**

犬の飼い主に対して狂犬病予防注射の周知や未接種の飼い主への督促通知を行うとともに、4月、5月には各地域まちづくりセンター等で集合注射を実施した結果、高い接種率を保つことができた。

**施策の達成度評価**

狂犬病予防注射の接種率向上のため、飼い主への通知や啓発を行うとともに、未登録の犬が生じないよう、ペットショップでの登録に関する周知依頼や転入者への手続案内を行った。また、生活衛生の向上ならびに市民生活の安心につなげるため、公道上の犬猫等の死骸回収および焼却処理、ならびに市営墓地の適正な維持管理、市営火葬場の安定した管理運営に努めた。

**評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方**

引き続き、狂犬病予防注射の接種率向上のための周知・啓発や、公道上の犬猫等の死骸回収および焼却処理、ならびに市営火葬場・市営墓地の適切な維持管理を引き続き行い、生活衛生の向上を図っていく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
畜犬対策事業	生活安心課	○	畜犬登録への啓発および狂犬病予防注射の接種推進に努めた結果、接種率について期待どおりの成果を得ることができたため。
火葬場管理運営事業	生活安心課	○	指定管理者制度による運営を行うとともに、必要な保全修繕を実施し、火葬場の適切な維持管理を行うことができたため。
市営墓地管理事業	生活安心課	○	市営墓地の適正な維持管理に努めたため。
小動物死骸処理事業	環境政策課	○	公道上の犬猫等の死骸回収および焼却処理を行い、生活環境・公衆衛生の保全に努めたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
新火葬場整備事業	生活安心課
衛生害虫駆除事業	生活安心課
公衆浴場衛生確保対策費補助事業	生活安心課
路上喫煙対策事業	生活安心課
駅前公衆便所維持管理事業	資源循環推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。



■施策評価シート 13-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	生活安心・防犯
基本方針	犯罪のないまちづくり	基本方針に関連するSDGsの目標	16  17 
施策番号	13-02-①	施策名	自主防犯活動の展開

**施策の概要**

街頭啓発の実施や防犯ボランティア団体等への活動支援等を通じて市民の防犯意識の高揚につなげ、警察や県と連携を図りながら、犯罪抑止に努めます。

成果指標(単位)	人口1万人当たりの犯罪認知件数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		48.0	43.0	38.0	33.0
実績値	53.1	47.8			

**成果指標実績に対するコメント**

人口1万人当たりの犯罪認知件数は前年度に比べ5.3件減少し、目標値を達成した。地域の防犯ボランティアや草津栗東防犯自治会等による啓発活動および市の補助制度を活用した町内会等による防犯灯や防犯カメラの設置等により、犯罪認知件数の減少につながったものと考えられる。

**施策の達成度評価**

地域の防犯ボランティアや草津栗東防犯自治会等の啓発活動により、市民の防犯意識の高揚を図った。また、市の補助制度を活用した町内会等による防犯灯や防犯カメラの設置等により、夜間における歩行者や自転車利用者の通行の安全性の確保および犯罪防止に効果が見られた。

**評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方**

犯罪認知件数は減少傾向にある一方で、前兆事案(声かけ、容姿撮影、つきまとい等)は依然減少しておらず、市民の治安に対する不安感が高止まりしている状況にあることから、警察や町内会等の関係機関と連携し、令和4年度から実施している子ども見守り防犯カメラ設置事業を推進していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
防犯対策事業	危機管理課	○	街頭啓発や防犯ボランティア団体等への支援、町内会等への防犯灯や防犯カメラ設置に対する支援により、犯罪認知件数の減少につながった。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 13-02-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	生活安心・防犯
基本方針	犯罪のないまちづくり	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	13-02-②	施策名	防犯設備の維持・整備

<p>施策の概要</p> <p>長寿命を考慮したLED防犯灯の設置、また、防犯設備の設置促進等により、犯罪を未然に防ぐまちづくりを進めます。</p>
--

成果指標(単位)	人口1万人当たりの犯罪認知件数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		48.0	43.0	38.0	33.0
実績値	53.1	47.8			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>防犯灯の適正な維持管理による夜間の安全安心な通行環境の維持により、犯罪認知件数の減少につながった。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>学区の要望に基づいた新設防犯灯の整備と既存防犯灯の適正な維持管理により、夜間の安全安心な通行環境の維持を行うことができた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き学区の要望に基づく防犯灯の新設および防犯灯の適正な維持管理による夜間の安全安心な通行環境の整備を行う。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
防犯灯維持管理事業	危機管理課	○	防犯灯の適正な維持管理ができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 14-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	環境
基本方針	良好な環境の保全と創出	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-01-①	施策名	自然環境の保全

**施策の概要**

自然と私たちの生活・社会活動とが密接に関係していることを理解し、身近な自然に関心を持つ機会を設け、地域の自然環境を保全・創出する活動を市民・地域・事業者等と連携して進めます。

成果指標(単位)	「いきもの自然学校」受講者数(名)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	0	40	50	60
実績値	0	0			

**成果指標実績に対するコメント**

総合的に環境が学べるモデル地域を2学区(志津、笠縫東)設定し、関係機関、地域、団体等と協議を重ねて、令和4年度からの事業展開に向けた調整を行った。

**施策の達成度評価**

令和3年に策定した第3次草津市環境基本計画に基づき各種事業を推進した結果、重点事業1「いきもの自然学校」に関する取組については、令和4年度の事業展開に向け、モデル地域と協議を行い、専門家の意見を取り入れ、環境学習プログラムの開発に取り組むなど一定の効果がみられた。また、より良好な自然環境保全地区を次世代に継承するため、16地区の危険木調査を実施し、15地区の危険木を特定した。

**評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方**

重点事業1「いきもの自然学校」については、受講者が自然に関心を持ち、地域の自然環境の保全・創出につながる事業を目指し、まちづくり協議会等の関係機関と連携を強めながら、事業内容の充実を図る。また、事業について市ホームページ等で発信し、周知を図っていく。自然環境保全地区については、保全地区の管理者等に対し、危険木除去費等に対する補助を行い、危険木除去を促進し、保全地区の保全を図り良好な自然環境を維持する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
自然環境保全啓発推進事業	環境政策課	○	令和3年に策定した第3次草津市環境基本計画の重点事業1「いきもの自然学校」や重点事業2「地域資源健康ラリー」の事業実施に向け、関係機関、地域、団体等と連携を図ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
環境審議会運営事務	環境政策課
基本計画策定事業	環境政策課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 14-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	良好な環境の保全と創出		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-01-②	施策名	環境汚染、環境負荷対策の促進	

<p>施策の概要</p> <p>事業所等への適切な指導・啓発をはじめ、河川の水質調査など環境調査の継続実施を行います。</p>
---

成果指標(単位)	河川の水質における環境管理基準(BOD)の達成状況(達成回数/調査回数)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	24/24	24/24	24/24	24/24
実績値	18/24	20/24			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>狼川で年間12回の測定のうち4回が未達成となったものの、伊佐々川で12回すべてが基準値内となり、全体の達成回数は令和2年度より増加した。なお、狼川流域の工場排水調査を重点的に実施し原因特定を目指したが、原因特定には至らなかった。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>河川の水質調査については、調査の結果、狼川で12回の測定のうち4回が環境管理基準を超過したため、今後も河川監視の強化、規制対象の事業所の排水調査に努めるとともに、規制対象外の事業所に対しても調査や啓発等を行っていく必要がある。事業所等指導については、定期的な事業所立入り、環境負荷が大きいと懸念される事業所への定期的なパトロールを実施し、積極的な指導啓発を行った。</p>
---

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>狼川流域の河川監視の強化、規制対象の事業所の排水調査に努めるとともに、規制対象外の事業所に対しても調査や啓発等を行っていく。また、今年度も引き続き定期的な事業所立入り、環境負荷が大きいと懸念される事業所への定期的なパトロールを実施し、積極的な指導啓発を実施する。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
事業所等指導事業	環境政策課	○	定期的な事業所立入り、環境負荷が大きいと懸念される事業所への定期的なパトロールを実施し、積極的な指導啓発を実施できたため。
環境調査事業	環境政策課	○	令和2年度と比較して、環境管理基準(BOD)の達成回数が増加したため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
市街地排水浄化施設維持管理事業	河川課
浄化槽法等指導事業	上下水道施設課
流域下水道維持管理費負担金事務	河川課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 14-01-③

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	良好な環境の保全と創出		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-01-③	施策名	環境学習の拡充	

**施策の概要**

市民・地域・事業者等と連携のもと、市内に点在する自然、文化、食、歴史など地域資源を活用した体験型の環境学習・環境保全活動を推進し、主体的に活動する環境まちづくりを進めるとともに、環境活動に取り組む団体等の活動支援や活動する人材の発掘・育成を行います。また、環境に関する情報発信や環境への関心が深まるイベント、啓発活動を行います。

成果指標(単位)	こども環境会議参加団体数(団体)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	68	70	72	74
実績値	0	46			

**成果指標実績に対するコメント**

新型コロナウイルス感染症禍での新たな手法として交流の部をオンライン開催とする準備を進めたことや、YouTube「くさつチャンネル」による環境学習活動の発信等を行った。交流の部は中止となったが、今後に向けて新たな手法の検討を行うことができた。

**施策の達成度評価**

令和3年に策定した第3次草津市環境基本計画に基づき、環境学習社会づくりとして、環境学習教材の貸出や環境学習への講師派遣を実施した。こども環境会議については交流の部をオンライン開催とする準備を進めたことや、YouTube「くさつチャンネル」による環境学習活動の発信等を行い、新型コロナウイルス感染症禍での新たな手法の検討を行うことができた。

**評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方**

市民が環境に関心を持ち、様々な環境学習が行えるよう、市ホームページやイベント等で環境学習情報を発信するとともに、講師派遣や貸出教材のさらなる充実を図る。また、こども環境会議では、交流やつながりが深まるよう実行委員会において内容の充実を図るとともに、開催について広報等で周知を行い、事業所、団体、大学等多種多様な参画が図れるよう参加の呼びかけを行う。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
環境学習推進事業	環境政策課	○	新型コロナウイルス感染症禍での新たな手法の検討を行うことができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 14-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	脱炭素社会への転換		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-02-①	施策名	様々な主体の自主的な取組の支援とネットワークの拡充	

<p><b>施策の概要</b></p> <p>脱炭素社会への転換に向けた取組を支援するため、愛する地球のために約束する協定をはじめ、様々な主体が自主的に取り組むための制度・仕組みづくりを行うとともに、自主的な取組を促す情報提供やネットワークの拡充を図ります。</p>
---

成果指標(単位)	草津市地球冷やしたい推進協議会の会員数(者)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	77	79	81	83
実績値	75	76			

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>草津市地球冷やしたい推進協議会の会員数は、団体解散により1者減少したが、「愛する地球のために約束する協定」の締結に基づき、新たに協定会員が2者増加し、全体としては1者増加となった。新型コロナウイルス感染症の影響により、事業者や団体等への啓発機会が少なく目標値には届かなかったが、商工観光労政課と連携して市内企業に呼び掛けたり、まちづくりセンターへ啓発チラシを配布した成果が表れたものとする。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>「愛する地球のために約束する協定」の周知活動の結果、協議会員が新たに増加した。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により今後も啓発活動が制限を受けるなか、新たな会員増加手法の検討が必要である。加えて、令和3年12月に行った気候非常事態宣言を機に若者(Z世代)の声を市の温暖化施策に反映することが重要であると考えており、若年層が参加する団体への呼びかけを検討する必要がある。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、気候非常事態宣言を踏まえた啓発活動に取り組むとともに、若年層が参加する団体にも草津市地球冷やしたい推進協議会活動へ参画していただけるよう、市内の高校・大学等の学生との意見交換会などを通じて会員加入促進事業を展開していく。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
地域協議会運営事業	温暖化対策室	○	新型コロナウイルス感染症の影響により、草津市地球冷やしたい推進協議会の啓発機会が減少し、目標値には届かなかったものの、会員数は増加したため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。



■施策評価シート 14-02-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	脱炭素社会への転換		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-02-②	施策名	省エネルギー対策・再生可能エネルギー利用等の推進	

<p><b>施策の概要</b></p> <p>省エネルギー機器の導入・更新や再生可能エネルギーの利用促進を図るため、イベント・フォーラム・展示会等の開催や導入事例等も含めて様々な情報提供を行います。</p>
---

成果指標(単位)	カーボンニュートラルに向けたイベント等における啓発者数(人)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	630	690	750	810
実績値	568	520			

<p><b>成果指標実績に対するコメント</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの代替として講演や展示を中心とした内容に変更したため、目標値には届かなかったものの、昨年度と同程度の啓発の成果はあったと考える。</p>
---

<p><b>施策の達成度評価</b></p> <p>例年であれば、宿場まつりのほか、様々なイベント等に参加し啓発できていたものが、新型コロナウイルス感染症の影響によるイベント等の中止や規模縮小により啓発する機会が減少した。一方、令和3年度より取組を開始している、第4次草津市地球冷やしたいプロジェクト重点アクションに基づく主催セミナーでは、目標人数に達することができた。令和3年12月に行った気候非常事態宣言を踏まえ、制約があってもカーボンニュートラルに向けた取組を市民に促すことのできる、より効果的な手法を検討する必要がある。</p>
--

<p><b>評価に基づいた令和5年度の実施についての方針</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、気候非常事態宣言を踏まえ、カーボンニュートラルに向けた取組につながるような、積極的な情報提供やイベント等を企画するとともに、イベント等の開催手法については、オンライン方式や、部局間連携した合同開催などを検討していく。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
エネルギー対策事業	温暖化対策室	○	新型コロナウイルス感染症の影響はあったが、省エネルギーや再生可能エネルギー等に関して、可能な限り、情報提供を行ったため。
広報啓発活動事業	温暖化対策室	○	新型コロナウイルス感染症の影響はあったが、可能な限りイベント等を開催し、カーボンニュートラルに向けた啓発を行ったため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。



■施策評価シート 14-03-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	資源循環型社会の構築		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-03-①	施策名	ごみの発生抑制・再使用・資源化の推進	

<p>施策の概要</p> <p>資源循環型社会の構築のため、発生抑制、再使用によるごみ発生量の削減と資源化による最終処分量の削減の取組を進めます。</p>
---

成果指標(単位)	1人1日あたりの家庭系ごみ排出量(集団回収量を含む)(g/人・日)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	553.5	546.2	534.4	519.2
実績値	557.4	542.8			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和3年度の家庭系ごみ排出量(集団回収量を除く)は、26,036tで、前年度の26,582tに比べ546tの減少、令和3年度の集団回収量は、2,466tで、前年度の2,586tに比べ120tの減少となった。また、1人1日あたりの家庭系ごみ排出量(集団回収量を含む)は、目標値の553.5g/人・日に対して、実績は542.8g/人・日となり、目標値を達成することができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>「第3次草津市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画」に定める1人1日あたりのごみ排出量の目標について、家庭系ごみの目標値497.1g/人・日に対して495.8g/人・日、集団回収量の目標値56.4g/人・日に対して47g/人・日となっており、それぞれ目標値を達成しているものの、循環型社会の構築に向けて今後も更なるごみの減量・リサイクルに取り組む必要がある。</p>
---

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>令和4年3月に策定した第3次草津市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画に基づく、更なるごみの減量・リサイクルによる「資源循環型社会の構築」に向けて施策を推進する。2R(発生抑制:リデュース、再使用:リユース)を推進するための仕組みづくりとして、焼却ごみ類指定袋の有料購入の検討、リユース市場の拡大促進、事業系ごみ処理手数料の見直しおよび雑紙の分別周知などに取り組むとともに、持続可能な分別、収集、処理体制の確立として、市民に分かりやすいごみ分別、収集日の統合による効率的な収集および高齢者等ごみ出し支援の検討などに取り組む。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度(主要事業のみ)	達成度評価理由
ごみ減量化推進事業	資源循環推進課	○	資源回収活動の奨励金や食品ロスの削減にかかる啓発等、ごみ減量の推進に努めた。
ごみ分別啓発事業	資源循環推進課	○	分別ブックやごみ分別アプリ等を活用し、ごみの分別啓発に努めた。
ごみ問題を考える草津市民会議活動補助事業	資源循環推進課	○	新型コロナウイルス感染症の影響により、リサイクルフェアが中止になったものの、市内一斉清掃や各種イベントでの啓発等、3Rの推進に努めた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 14-03-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	資源循環型社会の構築		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-03-②	施策名	ごみの適正処理	

<p>施策の概要</p> <p>効率的な収集とクリーンセンターの適正な運転管理を行います。</p>
---

成果指標(単位)	排ガス中のダイオキシン類測定結果(ng-TEQ/Nm <sup>3</sup> )				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	0.1	0.1	0.1	0.1
実績値	0.0012	0.00010			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>一般廃棄物処理施設の維持管理の技術上の基準を満たすよう運転を行った結果、排ガス中のダイオキシン類の測定値は、法令で定められた基準値の1ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>はもちろんのこと、目標値である0.1ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>も満たすことができました。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>各家庭から排出される廃棄物を効率的に収集し、クリーンセンターについては、これまでどおり適正な運転管理に努めた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>各家庭から排出される廃棄物を効率的に収集し、生活環境の保全に努めるとともに、排ガス中のダイオキシン類の濃度については法令で定められた施設の基準値(1ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>)の10分の1である0.1ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>を自主基準値として定め、この自主基準値を超過することのないよう、引き続きごみを適正に処理していく。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ごみ収集運搬事業	資源循環推進課	○	各家庭から排出される廃棄物を効率的に収集し、生活環境の保全に努めた。
クリーンセンター管理運営事業	資源循環推進課	○	計画的・定期的な施設の補修やごみ処理施設を適正に運転・維持管理することができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
ごみ分別啓発事業	環境政策課
湖南広域行政組合運営負担金事務	資源循環推進課
広域廃棄物埋立処分場建設費負担金事業	資源循環推進課
指定ごみ袋購入配布事業	資源循環推進課
草津市処分場管理事業	資源循環推進課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 14-03-③

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	環境
基本方針	資源循環型社会の構築		基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	14-03-③	施策名	環境美化の推進	

**施策の概要**

ごみの不法投棄防止のための定期的なパトロールの実施をはじめ、市民・地域・事業者・行政等が協力・連携し環境美化に努めます。

成果指標(単位)	不法投棄ごみ率: 不法投棄ごみ量 / ごみ発生量 (%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	0.03	0.03	0.03	0.02
実績値	0.03	0.04			

**成果指標実績に対するコメント**

新型コロナウイルス感染症の拡大により、自粛されていたボランティア清掃活動が、コロナ禍においても、感染対策を徹底しながら実施されたことで、不法投棄ごみ率は増加したものの、定期的なパトロールによる監視活動や町内会によるボランティア清掃活動など、市民・地域・事業者との連携による取組の結果、生活環境の保全を図ることができた。

**施策の達成度評価**

不法投棄の発生が懸念される場所について定期的なパトロールを行うとともに、ボランティア活動団体との協働による不法投棄物の回収に努めたことで、生活環境の保全を図ることができた。

**評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方**

パトロールによる監視を引き続き実施するとともに、監視カメラの有効活用など、不法投棄対策に引き続き取り組む。また、悪質性が高いと判断した場合は、警察への通報も含め、地域と連携し解決を図る。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
不法投棄対策事業	資源循環推進課	○	定期的なパトロールによる監視やボランティア団体との協働による不法投棄物の回収等によって、生活環境の保全に努めた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
生活環境等対策事業	資源循環推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

## ■施策評価シート 15-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	交通
基本方針	公共交通ネットワークの構築	基本方針に関連するSDGsの目標	11  17 
施策番号	15-01-①	施策名	公共交通ネットワークの充実

## 施策の概要

路線バスやまめバス路線の再編、ICTの活用等により、移動を円滑につなぎ、また、バス交通空白地・不便地において、デマンド型交通などの新たな移動手段の確保により、地域の維持・活性化につなげます。  
さらに、関係機関とも連携しながら、JR草津駅・南草津駅周辺をはじめとする慢性的な交通渋滞の緩和や解消を行うとともに、運転免許証自主返納高齢者支援制度の充実や地域でのワークショップの開催などにより、公共交通の利用促進を進め、公共交通ネットワークの充実を図ります。

成果指標(単位)	まめバスの年間目標利用者数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		117,262	125,671	134,080	142,489
実績値	108,853	120,193			

## 成果指標実績に対するコメント

まめバスの年間利用者数は、令和2年度よりも増加しており、コロナ禍を勘案した目標値についても達成することができた。草津駅下笠線については、実証運行中であることから、目標値および実績値には含めていない。

## 施策の達成度評価

本格運行後、利用者が運行ダイヤの定着化が進み、利用者もバスの運行時間帯に合わせた行動になりつつあることや、バス利用環境改善のために、まめバス新規車両を2台導入したことによって、目標値を上回る結果にも結び付いているものの、バス交通不便地の存在がある。

## 評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

草津市地域公共交通網形成計画に基づき、バス交通不便地を解消するため、まめバス「草津駅下笠線」の本格運行移行の判断や「商店街循環線」の運行経路の変更等を行う。

## ■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
公共交通対策事業	交通政策課	○	コロナの影響により減少したまめバスの年間利用者数は、令和3年度は徐々に回復し、目標値を上回っており、バス交通不便地における市民の移動手段が確保できたため。

## ■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草津駅前地下駐車場運営事業	交通政策課

## 成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 15-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	交通
基本方針	公共交通ネットワークの構築	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	15-01-②	施策名	鉄道駅周辺での自転車利用環境の整備

**施策の概要**

公共交通の補完手段として、自転車の有効的な活用展開を図り、鉄道駅周辺における需要に対応した自転車駐車スペースを確保するとともに、放置自転車対策の強化を進め、自転車利用環境の整備を図ります。

成果指標(単位)	放置自転車撤去台数(台)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	232	195	164	138
実績値	157	178			

**成果指標実績に対するコメント**

放置自転車の撤去台数は、コロナ禍による外出機会損失の影響を大きく受けた令和2年度の実績よりも増加したが、過去3年間の平均値から設定した目標値については、達成することができた。

**施策の達成度評価**

自転車の有効的な活用展開を図るためにシェアサイクル事業の検討や、自転車駐車スペースを確保するために草津駅西口自転車駐車場の建替に係る基本設計等を行うとともに、放置自転車の撤去にかかる取組を続けたことで、放置自転車撤去台数については、目標値を下回る等一定の効果がみられた。

**評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方**

鉄道駅周辺の自転車駐車場においては、定期利用者数が常に満員である施設が多いことが課題として挙げられることから、令和5年度も、引き続き、鉄道駅周辺における需要に対応した自転車駐車スペースの確保等や放置自転車対策を進めることで、自転車利用環境の整備を図る。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
放置自転車対策事業	交通政策課	○	放置自転車の撤去台数は目標値を下回っており、放置自転車の抑制に一定の成果が見られたため。
草津駅西口周辺自転車駐車場運営事業	交通政策課	○	利用者が安全に駐輪場を利用できるよう、ブロック塀改修工事等を行い、自転車利用環境の整備を図ったことで、自転車利用の促進が図れたため。
草津駅東自転車駐車場運営事業	交通政策課	○	利用者ニーズに合わせて、電動自転車の専用置場を増設する等、状況に応じた管理運営を行ったことで、自転車利用の促進が図れたため。
南草津駅駐輪・駐車場運営事業	交通政策課	○	定期待ちが発生しないよう、定期利用と一時利用の受入れ台数を調整し、状況に応じた管理運営を行ったことで、自転車利用の促進が図れたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 15-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	交通
基本方針	交通安全対策の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	15-02-①	施策名	交通安全意識の高揚

<p>施策の概要</p> <p>交通事故防止につなげるため、交通安全教育、各種啓発活動、街頭指導等に取り組み、あらゆる世代における交通安全意識の高揚を図ります。</p>
--

成果指標(単位)	交通安全教室への参加人数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		2,478	3,702	4,926	6,150
実績値	1,254	2,028			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>交通安全教室への参加人数は、令和2年度よりも増加したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催回数の減少や1回の教室に対する参加人数の制限等があったことで、目標値を達成することができなかった。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>幼稚園、小学校等に向けて、交通事故防止につなげるための交通安全教育等を実施したことで、交通安全意識の高揚を促進することができたものの、新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかった団体もあった。</p>
---

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>令和3年度における交通安全教室への参加人数の目標値が達成できていないことから、アルコール消毒等徹底した新型コロナウイルス感染症対策を行い、安心して交通安全教室に参加できるよう取り組みを進めていく。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
草津栗東地区交通対策協議会事業	交通政策課	○	交通安全教室への参加人数は目標値を下回ったが、交通安全教室の開催回数は令和2年度の23回から39回へと増やすことができている。交通安全意識の高揚を図るための啓発機会を一定確保することができたため。
交通安全啓発事業	交通政策課	○	コロナ禍においても感染症対策を行い、各種啓発活動、街頭指導等を実施したことで、交通安全意識の高揚が図れたため。
自転車安全安心利用推進事業	交通政策課	○	自転車安全安心利用指導員を中心に関係機関と連携して、交通安全啓発や交通安全教室を実施したことで、交通安全意識の高揚が図れたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
交通安全事務	交通政策課
草津栗東交通安全協会補助金事務	交通政策課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。



■施策評価シート 16-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-①	施策名	広域主要幹線道路等の整備促進

**施策の概要**

主要幹線道路での慢性的な交通渋滞の解消を図るため、県の「道路整備アクションプログラム」に位置付けられた路線の早期着手および完了、ならびに都市計画道路平野南笠線整備をアクションプログラムに位置付けるよう要望活動に取り組みます。

成果指標(単位)	草津市域内の県道路整備事業の整備延長(m)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	300	560	0	1,500
実績値	0	300			

**成果指標実績に対するコメント**

令和3年度の実績については、県道下笠大路井線(野村町地先)の交差点改良(300m)を目標値としていた。県道管理者である滋賀県により、工事を実施いただき、令和4年3月1日に供用開始がなされたことから、目標が達成できた。過年度よりの要望や、事業に対する協力が実ったものと考えます。

**施策の達成度評価**

下笠大路井線(野村町地先)、大津能登川長浜線(草津三丁目地先)、大津能登川長浜線(山手幹線)において、継続した要望活動により滋賀県で工事を推進いただいている。  
また、平野南笠線については、まちづくりの環状軸と位置づけている都市計画決定路線であり、南北幹線道路を結ぶ東西アクセス道路として重要な路線であることから、関係機関との共通認識を図るとともに、早期事業化を要望した。

**評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方**

各路線の整備促進につながるよう引き続き国・県に対して要望を行うとともに、アクションプログラム2023の実施についても強く働きかけていく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
国・県道路整備対策事業	土木管理課	○	国・県の道路整備に関しては、「国・県要望」として、要望活動を実施するとともに、関係機関との意見交換を積極的に行っている。また、広域幹線道路整備については、大津湖南地域幹線道路整備促進協議会等での要望活動も実施する等、機会があるごとに要望活動を実施してきたことで、山手幹線等の事業が進行しているため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。



■施策評価シート 16-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-②	施策名	幹線道路の整備

**施策の概要**

渋滞緩和や交通アクセスの確保を図るため、幹線道路の整備を行い、道路ネットワークの充実に努めます。

成果指標(単位)	大江霊仙寺線(南笠工区)の実施延長(m)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		388	388	918	918
実績値	388	388			

**成果指標実績に対するコメント**

令和3年度は、大江霊仙寺線南笠工区のうち南草津プリムタウン土地区画整理事業区域内(その1区間)の整備において、協定に基づき、土地区画整理組合施工により事業を実施した。

**施策の達成度評価**

南草津プリムタウン土地区画整理事業区域内(その1区間)の整備において、南草津プリムタウン土地区画整理事業の進捗と調整を図りながら、計画通り事業を進めることができた。

**評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方**

令和4年度に南草津プリムタウン土地区画整理事業区域内(その1区間)が完工するので、今後、南草津プリムタウン土地区画整理事業区域の大津市方面(その2区間)の事業化に向けた取組を進める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
大江霊仙寺線整備事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待通りの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 16-01-③

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備		基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-③	施策名	生活道路の整備	

<p>施策の概要</p> <p>地域の暮らしの利便性、安全性の向上のため、市内における地域間および地域内の市道等の整備に努めます。</p>
---

成果指標(単位)	市道の新設・改良整備延長(m)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	218	290	250	250
実績値	1,008	218			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>計画通り、市民に身近な生活道路、通学路の整備を行い、安全性や利便性を高めることができた。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>通学路である3路線やプリムタウン周辺道路の整備を行い、安全性や利便性の向上を図ることができた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き、必要性等を勘案しながら、順次、道路整備を進める。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
道路新設改良事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 16-01-④

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備		基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-④	施策名	歩道・自転車道等の整備	

<p>施策の概要</p> <p>歩行者や自転車利用者が安全かつ快適に移動できるよう、歩道や自転車道等の整備に努めます。</p>
---

成果指標(単位)	歩道・自転車道等の整備延長(m)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	1,075	500	790	790
実績値	860	1,075			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>計画通り、通学路の安全対策のためのカラー舗装を行い、安全性や利便性を高めることができた。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>関係者との協議を踏まえ、必要性等を勘案しながら、順次、カラー舗装等の対策を講じた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き、必要性等を勘案しながら、カラー舗装等の対策を進める。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
歩道整備事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。
交通安全施設整備事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
 ○ 期待どおりの成果があった  
 △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 16-01-⑤

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-⑤	施策名	道路施設の長寿命化と維持管理

<p>施策の概要</p> <p>安全で安心して道路が利用できるよう、パトロールを行い、日常的に道路の維持管理を行うとともに、橋梁等の道路施設について、計画的・効率的に点検・修繕を行います。</p>
--

成果指標(単位)	修繕計画に基づく橋梁修繕工事の実施数(橋)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		7	5	3	2
実績値	9	8			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>計画に基づく修繕の実施に加え、令和4年度に予定していた橋梁(1橋)の修繕を幹線道路の整備のスケジュールと整合を図るため、令和3年度に前倒して実施した。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>道路パトロールや道路の維持補修を行い、良好な道路環境を維持するとともに、橋梁等の道路施設については、点検を実施することができた。</p>
---

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>今後も引き続き、道路パトロールや道路の維持補修を行い、良好な道路環境を維持するとともに、橋梁等の道路施設の点検、修繕を実施する。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
道路維持補修事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。
道路パトロール事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
道路関係団体負担金事務	道路課
道路等管理事務	道路課
交通安全施設維持管理事業	道路課
草津駅前広場等維持管理事業	道路課
土木設計積算システム事務	道路課
南草津駅前広場等維持管理事業	道路課
官民境界確定事務	土木管理課
道路台帳整備事業	土木管理課
道路等管理事務	土木管理課
未登記路線測量登記事務	土木管理課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 16-01-⑥

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備		基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-⑥	施策名	バリアフリー化の促進	

<p>施策の概要</p> <p>安全で快適に移動できる環境を推進するため、JR草津駅、南草津駅を中心とする重点整備地区内でのバリアフリー化を促進します。</p>
--

成果指標(単位)	重点整備地区内での歩道のバリアフリー化実施延長(m)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		500	90	310	100
実績値	350	500			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>バリアフリー化する路線の設計業務を計画的に実施した。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>重点整備区域内のバリアフリー化整備を行い、移動環境の向上を図った。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>重点整備区域内のバリアフリー化整備を順次進める。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
歩行空間バリアフリー化事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

## ■施策評価シート 17-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	上下水道
基本方針	水の安定供給	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	17-01-①	施策名	上水道施設の更新・災害対策と維持管理

## 施策の概要

安全で安定した水を供給するため、浄水場や配水管等、上水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理を行います。

成果指標(単位)	1日を超える継続した断水件数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	0	0	0	0	0
実績値	0	0			

## 成果指標実績に対するコメント

成果指標である「1日を超える継続した断水件数」は0件であった。  
引き続き、上水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理を行い、安全で安定した水を供給する必要がある。

## 施策の達成度評価

平成27年度に中間見直しを行った草津市水道ビジョンおよび水道事業経営計画に基づき、上水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理に努めた。

## 評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

第2次草津市水道ビジョン〔経営計画(経営戦略)〕に基づき、上水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理に努める。安全で安定した水を供給する。

## ■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
給配水管修繕事業	上下水道施設課	○	安全でおいしい水を安定して供給するために適切な維持管理に努めた。
配水管更新事業	上下水道施設課	○	老朽化した配水管を計画的に整備更新することができた。
浄水場施設管理事業	北山田浄水場	○	安全でおいしい水を安定して供給するために適切な維持管理に努めた。
浄水場施設整備事業	北山田浄水場	○	老朽化した施設や設備を計画的に整備更新することができた。
浄水場施設管理事業	ロクハ浄水場	○	安全でおいしい水を安定して供給するために適切な維持管理に努めた。
浄水場施設整備事業	ロクハ浄水場	○	老朽化した施設や設備を計画的に整備更新することができた。

## ■施策評価シート 17-01-①

## ■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
給水管整備更新事業	上下水道施設課
給配水管維持管理事業	上下水道施設課
水道台帳管理事業	上下水道施設課
配水給水事務	上下水道施設課
配水管移設事業	上下水道施設課
配水管整備事業	上下水道施設課
路面復旧事業	上下水道施設課
給配水管維持管理事業	上下水道総務課
量水器取替事業	上下水道総務課
給配水管維持管理事業	給排水課
配水給水事務	給排水課
上水供給事務	北山田浄水場
浄水場維持管理事業	北山田浄水場
浄水場運転管理事業	北山田浄水場
水質検査事業	北山田浄水場
上水供給事務	ロクハ浄水場
浄水場維持管理事業	ロクハ浄水場
浄水場運転管理事業	ロクハ浄水場
水質検査事業	ロクハ浄水場
県水受水事業	ロクハ浄水場

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。



■施策評価シート 17-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	上下水道
基本方針	水の安定供給	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	17-01-②	施策名	上下水道事業の健全経営

**施策の概要**

持続可能な水道事業運営のため、経営の効率化を図るとともに、健全な事業経営を行います。

成果指標(単位)	「水の安定供給」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	47.3	47.5	47.7	47.9
実績値	47.1	45.8			

**成果指標実績に対するコメント**

市民意識調査の結果、「水の安定供給」に満足している市民の割合は、前年度より1.3%減少した。一方、「ふつう」と回答した市民を含めると1.2%増加している。引き続き、効率的な経営に努めながら、利用促進を図るために、水道水の安全性やおいしさについて積極的にPRを行うとともに、重要なライフラインのひとつであることを一層、発信する必要がある。

**施策の達成度評価**

令和3年度に第2次草津市水道ビジョン〔経営計画(経営戦略)〕の策定を行い、財政的な見通しがたったことから、水道料金の10%還元を継続することとした。経営効率化等により利益を計上することができ、健全な事業運営を行うことができた。

**評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方**

第2次草津市水道ビジョン〔経営計画(経営戦略)〕に基づき、水道事業の安定的かつ持続的な経営の実現に向けて、上下水道事業運営委員会にも諮りながら、長期的な視点で公営企業としての健全経営を行うとともに、水の安全性や重要性について効果的な啓発を検討し実施する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
水道企画経理事務	上下水道総務課	○	健全な事業経営に努めるため、水道事業全般における適正執行の審査に努めた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
水道啓発事務	上下水道総務課
水道総務事務	上下水道総務課
水道料金徴収事務	上下水道総務課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 17-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	上下水道
基本方針	下水道の安定運営	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	17-02-①	施策名	下水道施設の更新・災害対策と維持管理

**施策の概要**

快適な生活環境を保全するため、下水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理を行います。

成果指標(単位)	「下水道の安定運営」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		36.8	37.0	37.2	37.4
実績値	36.6	37.8			

**成果指標実績に対するコメント**

市民意識調査の結果、下水道の安定運営に満足している市民の割合は、前年度より1.2%増加した。引き続き、下水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理を行い、快適な生活環境を保全する必要がある。

**施策の達成度評価**

下水道事業第8期経営計画に基づき、下水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、適切な維持管理に努めた。

**評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方**

下水道事業第9期経営計画に基づき、下水道施設の計画的な更新と災害対策を進めるとともに、下水道施設の適切な維持管理に努める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
汚水管渠等維持管理事業	上下水道施設課	○	計画的な修繕、清掃、また適時必要な改修を実施し、適切な維持管理に努めた。
汚水管渠整備事業	上下水道施設課	○	計画的な下水道施設の整備更新に努めた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
流域下水道建設負担金事務	上下水道施設課
行政区域外流出負担金事務	上下水道総務課
流域下水道維持管理負担金事務	上下水道総務課
汚水管渠等維持管理事業	給排水課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 17-02-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	上下水道
基本方針	下水道の安定運営	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	17-02-②	施策名	下水道事業の健全経営

**施策の概要**

持続可能な下水道事業運営のため、経営の効率化を図るとともに、健全な事業経営を行います。

成果指標(単位)	「下水道の安定運営」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		36.8	37.0	37.2	37.4
実績値	36.6	37.8			

**成果指標実績に対するコメント**

市民意識調査の結果、汚水の適正処理に対して不満を感じていない市民の割合は、前年度より1.2%増加し、目標値を達成した。引き続き、効率的な経営に努めながら、下水道事業について知っていただくよう積極的にPRを行うなど、利用促進を図るとともに、重要なライフラインのひとつであることの発信を行う必要がある。

**施策の達成度評価**

下水道事業第8期経営計画に基づき事業経営を行った。人口増加に伴う下水道使用料収入の増や起債等の財源確保に努めることにより利益を計上することができ、健全な事業運営を行うことができた。

**評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方**

令和3年度に策定した下水道事業第9期経営計画に基づき、下水道事業の安定的かつ持続的な経営の実現に向けて、上下水道事業運営委員会にも諮りながら、長期的な視点で公営企業としての健全経営を行うとともに、下水道事業への理解と関心を持っていただけるよう情報提供を行っていく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
下水道推進事務	上下水道総務課	○	健全な事業経営に努めるため、下水道事業全般における適正執行の審査に努めた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
下水道使用料賦課徴収事務	上下水道総務課
受益者負担金等賦課徴収事務	上下水道総務課
水洗便所改造資金貸付事業	上下水道施設課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。